

京都の海や水産業への理解促進のため施設公開を開催

7 月 29 日(水)に、当センター・水産事務所と、近隣の水産研究・教育機構、京都府水産振興事業団の共催により施設公開を実施しました。

「魚拓」づくり、「海藻おしば」づくり、「貝殻アクセサリー」づくり、調査船「平安丸」・漁業巡視艇「らくよう」の船内見学、ロープワーク体験などの体験メニューを準備しました。

猛暑の中でしたが、昨年を大きく上回る 180 名程度の来場があり、職員(海の民学舎生含む。)の説明・指導を受けて、楽しみながら熱心に体験に取り組む子供たちの姿が見られました。

魚離れや海離れが進む中、子供たちや保護者の方々に、普段できない体験を通じて、京都の海や水産業を少しでも身近に感じてもらう機会になりました。



左上:「魚拓」づくり、右上:「海藻おしば」づくり、左下:「平安丸」船内見学
右下:ロープワーク体験(海の民学舎生による指導)